

千葉県立中央博物館大多喜城分館の 大多喜町への移譲および休館について



令和 3 年 1 2 月 1 0 日
千葉県教育庁
教育振興部文化財課
0 4 3 - 2 2 3 - 4 1 2 7

県立中央博物館大多喜城分館については、令和 2 年度に策定した「千葉県立博物館の今後の在り方」に基づき、地元での有効活用について検討を進めた結果、将来的な移譲に向け、必要な手続きを進めていくことで大多喜町と合意しました。

今後、町と連携し、移譲の具体的な時期等について協議を進めるとともに、施設改修のため、今月 2 7 日（月）から休館します。

なお、休館中も一部を除き敷地内への立入りは可能とし、敷地内の研修館等を利用した展示等を実施する予定です。

1 大多喜城分館の概要

(1) 所在地 夷隅郡大多喜町大多喜 4 8 1

(2) 特徴 徳川家康の四天王の一人、^{ほんだただかつ}本多忠勝が改修したとされる上総大多喜城本丸跡（千葉県指定史跡）に 1 9 7 5（昭和 5 0）年に建てた、天守閣造り（3 層 4 階の鉄筋コンクリート造り）の歴史博物館。学校や社会教育機関とも連携し、南総地域の文化拠点として中核的役割を担うとともに、「大多喜お城まつり」等の地域イベントにも寄与し、地元のシンボルとして観光客にも人気を得てきた。

(3) 利用者数 (R2) 43, 128 人 (R1) 62, 419 人 (H30) 77, 362 人

2 合意内容

県は町に対し、博物館機能の維持を前提に大多喜城分館を移譲する方向で、そのために必要な改修等を速やかに実施することや、移譲の具体的な時期やその他必要な事項について、今後、町と協議のうえ決定していくことなどについて、町と合意しました。

3 その他

休館中の敷地内への立入り、研修館等における展示等についての詳細は、決定次第、大多喜城分館のホームページ（<http://www.chiba-muse.or.jp/SONAN/>）でお知らせします。